

## 1-題材② 等身大の自画像

小学校高学年  
(P9実践事例参照)

大切にすべき自分がすてきな自画像になって現れます。自分を見つめ直し、自分のよさを確かめる活動です。

**準備：**模造紙等、鏡と絵の具

- ・模造紙等を2枚つなぎ等身大の絵が描けるように準備しておく。

**方法：**①二人一組になり、一人が用意した紙の上に横になって、もう一人が横になった人の体の輪郭をとる。

②でき上がったら交代する。

③描いてもらった輪郭に、鏡を見たりしながら、自分で顔、髪の毛、手足、洋服などを描いていく。(絵を描く負担をへらすために、輪郭の中は模様を描いたりしてもよい。)

④友達に書いてもらった「いいところさがし」のカードや「応援メッセージ」などを絵の回りに貼っていく。

⑤完成したら壁に貼る。

⑥でき上がった自画像を見ての感想や、描いている時の感想を発表し合う。

**留意点：**

- ①友達とのふれあいや会話を楽しみながら行うようにする。
- ②等身大の絵を描くことが難しい時や、張り出す場所がない時には、胸から上の絵にしたり写真を貼ったりするのもよい。
- ③時間をかけて完成する継続的な取り組みも可能。

